

Program
8

- フィリピン・マニラ -
ボランティア活動の
取り組みを通して見える
家族の価値とは
～フィリピン・マニラの孤児院・高齢者施設の
活動を通して人としての幸せとは
を考えるプログラム～

研修期間：2020年3月1日（日）～3月14日（土）14日間
別途事前・事後研修：3日間
240,000円～260,000円

ANA
協力：全日本空輸

当プログラムの内容を十分にご理解いただき、安心して海外研修をお申込みいただけるよう、
プログラムの内容を丁寧に記載させていただいております。

研修の特徴

ポイント 1



教会内施設で運営する 幅広い支援活動

支援活動に積極的な世界的歌姫が支援活動で訪問したことも知られる教会内援助施設で様々な方々（孤児、乳児、高齢者、障害者、ホームレス等）のケア支援や交流を行うことをいたします。

ポイント 2



ボランティア活動

ボランティア活動に興味のある方々には、施設や活動を行うシスターとの交流により、本当の活動の在り方や考え方を知ることができます。

ポイント 3



格差社会を視察

貧富の差が大きくある現実を、貧困の街、高級地と実際の現場に向きその現実とそこで暮らす家族の在り方を知ることができます。

ポイント 4



日本人NPO支援団体 視察及び交流

恵まれない環境下の青少年に就労の機会創出、生活環境改善を目指し教育や研修に取り組み、また日本の青少年との交流を通じた国際的な活動を行う支援団体を視察し、実際に青少年との交流を通して自分自身の生活と照らし合せまた家族とも繋がりを含め考えるよい機会としてみてください。

包括的研修プログラム

研修合計
120時間

ボランティア
活動
59時間

様々な支援取組みを
活動を通して
行います。

多面的な
環境を視察

様々なタイプの
環境を見て感じれる
プログラム内容

研修日程

※朝昼夕は食事表記です。

1日目 3/1(日)

朝：× 昼：機内 夕：交流会 寮泊

- 日本（羽田空港）発 全日空(NH869) 09:35
- ✦
- マニラ着 13:35
- 孤児院・老人施設（ホスピシオ・デ・サンホセ）到着後、オリエンテーションを実施
- 自己紹介をかねた夕食会

2日目 3/2(月)

朝：○ 昼：○ 夕：○ 寮泊

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 1 | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

研修時間
4時間

教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など

ボランティア
研修 2 | ボランティア活動
を通して現地の人々との
交流を深める

研修時間
3時間

教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など



3日目 3/3(火)

朝：○ 昼：○ 夕：○ 寮泊

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 3 | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

研修時間
4時間

教会・施設の清掃、食堂の手伝い、教会・施設内の乳児のお世話など体験

ボランティア
研修 4 | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

研修時間
3時間

教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など

4日目 3/4(水)

朝：○ 昼：交流会 夕：○ 寮泊

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 5 | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

研修時間
4時間

- 毎週水曜日施設に訪れるホームレスへのケア活動（FOOD FOR LIFE）
- 昼食時：ホームレスへの昼食配布作業手伝いと昼食

ボランティア
研修 **6** | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

- 教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など
- 夕食時：夜宿泊予定のホームレスへの夕食配布作業手伝い



研修時間
6時間

5日目 **3/5(木)**

朝：○ 昼：○ 夕：○ **寮泊**

グループ
討議 **1** | ホスピシオ・デ・サンホセ教会で、
2日目～4日目までの活動討議

事前研修で決めた小グループ毎に分かれ、前半の研修を振り返り課題について討議する

研修時間
4時間

ボランティア
研修 **7** | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

- 教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など

研修時間
3時間

6日目 **3/6(金)**

朝：○ 昼：交流会 夕：○ **寮泊**

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 **8** | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

- 障害のある子どもたちのケア補助活動
- 昼食：障害のある子供達と

研修時間
4時間

ボランティア
研修 **9** | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

- 障害のある子どもたちのケア補助活動

研修時間
3時間

7日目 **3/7(土)**

朝：○ 昼：○ 夕：○ **寮泊**

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 **10** | ボランティア活動を通して
現地の人々との交流を深める

- 教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など

研修時間
4時間

グループ
討議 **2** | ファンクション会場で、5日目～
7日目までの活動討議

事前研修で決めた小グループ毎に分かれ、中間の研修を振り返り課題について討議する



研修時間
4時間

8日目 3/8(日)

朝:○ 昼:○ 夕:○ 寮泊

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてミサ参加

フィールド
研修 1 | 施設内の子ども & 老人たちとの交流

- 昼食：講堂にて施設の方たちと昼食会



研修時間
4時間

フィールド
研修 2 | 施設内の子ども & 老人たちとの交流

- カレッジ生徒たちと交流研修

研修時間
4時間

9日目 3/9(月)

朝:○ 昼:○ 夕:○ 寮泊

ホスピシオ・デ・サンホセ教会にてボランティア活動

ボランティア
研修 11 | ボランティア活動を通して 現地の人々との交流を深める

- 教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など

研修時間
4時間

フィールド
研修 3 | 施設内の子ども & 老人たちとの交流

- 教会・施設内にある孤児院の子供たちと交流、老人の介助、リハビリ補助など



研修時間
3時間

グループ
討議 3 | 夕食を交えて20名のシスターたちと討議

事前研修で決めた小グループ毎に分かれ、全体の研修を振り返り課題について最終討議する
併せてシスター達との討議を行う

研修時間
3時間

10日目 3/10(火)

朝:○ 昼:○ 夕:(各自) ホテル泊

フィールド
研修 4 | 貧困の街(トンド地区)スラムを視察する

- ホスピシオを後に、貧困の街(トンド地区)のスラム視察(フィリピン特有のトライシクルに乗車体験)
- 昼食:ピストロメティス/フィリピン料理
- スモークーマウンテン視察(東南アジア最大と言われるごみの山)

研修時間
8時間

11日目 3/11(水)

朝:○ 昼:(各自) 夕:○ ホテル泊

フィールド
研修 5 | マニラ内の高級地区を視察する

- 新興箇所(フォートボニファッショ)視察/高級地

研修時間
4時間

グループ
討議 4 | ボランティア活動で学んだ事・マニラ内でも貧困地区と高級地区を視察しての中間討論会

ホテル内ファンクション会場(会議室)にての討論会と夕食

研修時間
6時間

12日目 3/12(木)

朝：○ 昼：○ 夕：○ ホテル泊

フィールド 6 | マニラ市内を視察する
研修

研修時間
5時間

- 現状のマニラ市内視察（スペイン統治時代の建物イントラムロス・マニラ大聖堂・サンアングスティン教会・サンチャゴ要塞・カーサマニラ等）視察

フィールド 7 | 日本人NPO支援団体 訪問
研修

研修時間
4時間

- NPO法人ユニカセにてその取組みや、食事の提供等、実際の現場を視察
- ユニカセで支援する子供達との交流

13日目 3/13(金)

朝：○ 昼：○ 夕：× ホテル泊

グループ 5 | 各グループごとに
討議 課題の最終まとめを行う

研修時間
7時間

会議室にて事前研修で決めた小グループ毎に分かれ、研修を振り返り課題について最終討議、成果発表会に向けた準備

研究成果 | 研修成果発表会

研修時間
2時間

事前研修で決めた小グループ毎に研修成果発表会終了後にレセプション開催



14日目 3/14(土)

朝：○ 昼：×(各自) 夕：機内食

- マニラ発 全日空(NH870) 14:50
- +
- 日本（羽田空港）到着 20:00

事前研修

Skype等で
現地状況の
レクチャー

研修時間
3時間

現地と中継し、現地状況などのレクチャーを実施予定。研修をサポートしてくれる現地在住の日本人により、現地の様子をはじめ説明してくれます。また質問も気軽にいただけます。

- 留学アセスメントテスト(研修前)の説明・受検

他の参加者と
事前交流

研修時間
3時間

課題設定に向けた研修取組みとして、参加者紹介と交流のほか、課題設定の進め方・グループ分け・リーダー決め等を行います。

事後研修

研修成果を振り返る

研修時間
3時間

この研修全体の振り返りと帰国してから考える、研修成果に対する変化、これらの経験をどう活かすことができるか?などをみなさんと考えます。



お申込みはこちら



※各プログラム定員が限られた先着順申込みとなるため、締切日前に最大定員に達した場合には期日に関わらずお申込みを終了いたします。またお申込みは第2希望まで手続きをいただくことが可能です。第1希望のみのお申込み時に最大定員になっていた場合にはキャンセル待ちとなります。

申込受付終了！

※二次募集の有無は一次申込状況により決まります。詳しくはお問い合わせ下さい。

実施要項

研修都市	フィリピン・マニラ
研修先	①孤児院・老人施設（ホスピシオ・デ・サンホセ） ②マニラー貧困の街（トンド地区） ③新興箇所（フォートボニファッショ）
研修期間	2020年3月1日(日) ～ 3月14日(土) 14日間 ※事前・事後研修3日間除く
研修時間数	事前研修・講習/事後研修を含め 120時間
宿泊方法	①ホスピシオ・デ・サンホセ寮（男女別） ②マニラ市内ホテル（セントジャイルホテル予定2～3名一室利用/男女別）
食事条件	朝13回/昼12回/夕12回含む（機内食は除く）
利用予定航空会社	全日空(団体エコノミークラス利用)
募集人員	先着最大25名様 ・8～25名(最少催行人員8名) ・先着順申込、最大募集人員に達した場合には、申込期限に関係なく申込受付を終了とします。
添乗員	なし ※ただし現地研修期間中は日本語のわかる現地スタッフがサポートいたします。
研修代金	(1名あたり) 8～10名様 280,000円 11～15名様 260,000円 16～20名様 245,000円 21～25名様 240,000円
研修参加条件	・語学力：問いません ・大学生・大学院生・外国籍学生 ※大学院生は正規生に限ります。 ・各研修プログラムの趣旨を理解し前向きにご参加いただける方 ・心身ともに健康である方 ・研修参加に定めている「海外旅行保険」へ加入をいただく方 ※持病（医師に処方された薬を常用している等）や障害をお持ちの方につきましては個別に参加の有無をお問合わせ下さい。 ※外国籍学生は在留資格や研修先国のビザ等の諸条件に問題が生じない場合に参加可能 ※高校生については、大学生との混合研修への参加は不可。学校単位の研修で実施の場合には高校生の参加は可能。
海外旅行保険への加入について	当社指定の海外旅行保険へ加入することが参加必須条件です。 ※海外旅行保険の申込み方法 研修申込み手続きが正式に締結できたことをお知らせする際、保険の申込み方法をお知らせいたします。

※事前・事後研修・講習は研修確定後に日時を確定してお知らせいたします。

※利用フライト番号、時間、乗継地、研修行程内容ならびに実施する曜日は航空会社、現地事情や天候等により変更になる場合があります。

※日本の空港使用料（羽田：2,610円）、外国空港諸税（1,140円）、国際観光旅客税（1,000円）、航空保険料・燃油サーチャージ（8,200円）等は含まれておりません。

※表示金額は2019年10月1日現在（変動制）請求時の確定した金額を研修代金に含せてご請求いたします。

※日本国籍であればビザ無しで入国可能、ただし国際規定によりパスポート有効期間6か月以上必要

※外国籍の方については国籍により異なります。各国の大使館、領事館にてご確認をお願いいたします。

研修代金に含まれるもの	研修代金に含まれないもの
<ul style="list-style-type: none"> ● 事前研修・講習／事後研修料 ● 現地研修費用(行程表に記載する研修内容) ● 研修中の滞在費(全泊分) ● 参加者討議会場代 ● 食事条件に示す食事回数 ● 視察訪問先入場料 ● 団体エコノミークラス利用往復航空運賃 ● 現地空港とホテル、訪問場所間の送迎費用(行程表記載) ● 現地係員同行、サポート代 ● 企画事務手数料及びプログラム管理費 ● 研修前後の留学アセスメントテスト代 	<ul style="list-style-type: none"> ● *左記の他は参加費用に含まれません。 ● 日本の空港施設使用料 ● 外国空港諸税 ● 国際観光旅客税 ● 航空保険料・燃油サーチャージ ● 渡航手続諸費用(旅客印紙代、査証代等) ● 羽田空港までの往復交通費 ● 海外旅行保険 ● 個人的費用(お土産購入代、御小遣い等) ● 個人的費用(交通費・電話代・クリーニング代等) ● 自由研究行動中の一切の費用 ● 行程内に含まれない食事代・交通費 ● 通訳代

お申込み方法

STEP1 | オンライン申込書の提出

オンライン申込書に必要事項を入力し送信完了の上お申込みください。
お申込み完了後、申込書受付完了メールが自動で送られます。

[お申込みはこちら](#) →

申込受付終了!

※先着順受付のため最大募集人員に達した場合には、申込期日に限りなく申込受付を終了とします。
※二次募集の有無は一次申込状況により決まります。詳しくはお問い合わせ下さい。

STEP2 | 申込金の納付

オンライン申込書を受領後、研修お申込代金30,000円(研修代金の一部)を下記銀行口座へお振込みいただきますようお願い致します。申込み契約締結はお申込金を受領した時に成立いたします。

振込先	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店
口座番号	口座名義：普通0081921 カ) ワセダダイガクアカデミックソリューション
申込金 振込期日	オンライン申込書の提出から1週間以内

STEP3 | 事前研修・講習／事後研修実施日

研修プログラム催行決定後に事前研修・講習会を実施いたします。具体的な日程の詳細、訪問地の情報、旅行中の諸注意等のご案内も併せて行う予定です。実施日時は決まり次第ご連絡いたします。

STEP4 | 研修代金残金のお支払い

残金のお支払いはご出発1ヶ月前を予定しております。ご請求書はそれまでに発行してメールにてお送りいたします。お支払いは請求書に記載の期日までに指定銀行口座へお振込みくださいますようお願い致します。

ご旅行取引諸条件・取消料について

こちらのご旅行取引条件説明書をご参照ください。

[→こちらをクリックすると諸条件がでます](#)

学生モニター募集のご案内

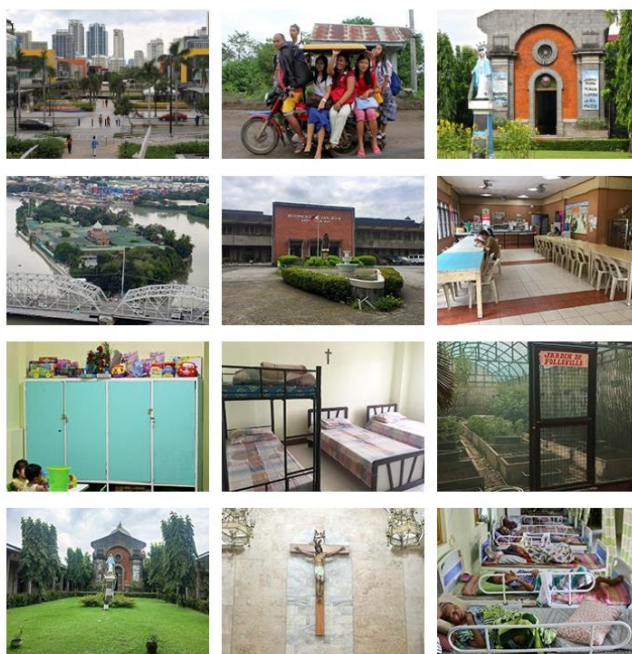
当プログラムでは参加される学生の皆さまから「学生モニター」を募集します。学生モニターは、研修の様子や学生同士の議論を撮影したり経験談を寄稿いただくなど「海外フィールドスタディ」の情報発信(広報活動)に参加していただきます。

学生モニターに選ばれた方は、研修費用割引等の特典を用意しています。ご参加の際は、積極的に応募して下さい。

現地の様子



研修担当者による 現地視察の様子



研修企画・開発 / 旅行取扱・お問合せ

株式会社 早稲田大学アカデミックソリューション 旅行チーム

「海外フィールドスタディプログラム2019担当係」

〒169-0051 東京都西早稲田1-9-12

大隈スクエアビル3階

TEL: 0120-940-490

e-mail: studyabroad@w-as.jp

観光庁長官登録旅行業2059号 全国旅行業協会 (ANTA) 正会員

旅行業務取扱管理者: 鈴木 由美



JAFSA
JAFSA プラチナ賞助会員